



2022年5月20日/204号



幼稚園 048(794)3104

HPアドレス
http://wakuwaku-dokidoki.com

インタビュー お母さんってどんな人

— 先生たちに聞いてみました —

水曜日、ようやく太陽が顔をのぞかせ、5月らしい天候が戻ってきました。洗濯物はよく乾くし、気持ちも晴れ晴れ。子どもたちも早速、3歳児は遠足の下見に園バスでドライブ、4歳児は親水公園へお散歩、5歳児は越谷まで田植えに出かけました。

さて、今週はいつの世も悩ましい親子関係について、かつてのインタビューをリメイクしてお伝えします。自分と母親、そして自分の子どもとの関係を見つめ直すチャンスになればと思います。

- 洋服を手作りしてくれたり、子どもに尽くしてくれた母。でも、何かにつけて お姉ちゃんだからと言われるのが嫌だった。
- 何だかんだ言いながらも自分の味方をしてくれる。大学に合格した時、涙を浮かべて喜んでくれた。
- いつも頭痛で寝込んでいた。弟ばかりかわいがっていて寂しかった。
- 自営だったのでもいつも働いていて頑張っていたなと思う。娘には厳しく今でも緊張する。
- すごく明るい母。3人の中で1番育てにくかったけど、母に1番似ていると言われた。
- 真面目で自分が正しいと思っている人。しっかり者の母。
- 料理下手でお弁当の時ははずかしかった。寝る時、足をからませ あたためてくれた。でも父が好きだった。
- 親の言うことを聞かず中2で見放されていた。社会人になってから 物心両面すべて 自由にやらせてくれた母に尽くした。
- 自然の中でいろいろ楽しませてくれた。弟へのジェラシーを感じ取って、私のことを気にかけてくれた。
- 働き者で忍耐の人だった。好きなことをやらせてもらった。
- 小学生の頃から相談相手として対等だった。甘えたいけど甘えられない存在。
- 自分と仲良しすぎる母。親子が逆転。親離れ子離れできていない。
- ロシア国境近くから引き揚げてくる時、ロシア兵との交渉役だったという強い母。7歳でせくなったが、今でも守られていると感じる。あの世で会えたらありがたく伝えたい。

どうでしょうか。誰ひとりとして母と子の関係は同じ姿はなく 皆それぞれです。インタビューを改めて改めて様々な思いがあることに驚くとともに、辛口のコメントを寄せた人の心の中はどんな母であっても お母さん大好きという思いを感じ取ることができました。

お母さんは生きてくれるだけでいい、いい母親になろうと頑張りすぎないで肩の力を抜いて元気でいることが1番なのです。(園長)

行事予定

- 24日(火) おかし作り
ヒーカーブ
ラッコクラブ
 - 25日(水) 誕生会
 - 26日(木) 春の遠足
- ※詳細は配布した手紙をご覧ください。
忘れ物がないようご注意ください。
※雨天延期する場合は、朝7時に連絡網を回します。遠足の延期の時はランチがあります。

保険代について

ろりぽふでは全園児に「独立行政法人「日本スポーツ振興センター」の保険に加入していただいております。掛け金270円のうち、園負担54円、保護者負担216円となります。保険代として6月の集金で徴収させていただきます。

コロナニュース

今週は感染者はいません。

新しいスタッフが入りました



年中補助に入ります。



4歳児

2022.05.19

花の茎で草相撲



LIVE!
年長 田植え 5/20(金)

ドライブドライブ
イエーイ!!